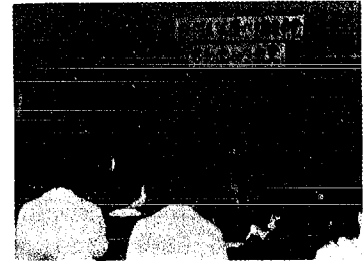


ボク上手にみがけたヨ!!

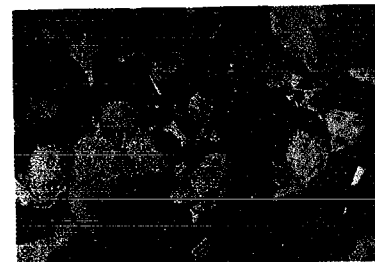
〈移動歯みがき教室を開催〉



歯はこうやって……(教室風景)

なあー。」とまんまるい目を輝かせていました。歯みがきの実習では、小さい口をいっぱいあけて、小さな歯ブラシを一生懸命に動かしていました。当日歯ブラシのあっせん等もしましたが、特別のものというのではなく、歯ブラシをえらぶ場合は①年令に合った大きさのものをえらぶこと②毛のこんだものより荒いもので腰の強いもの③あまり長い使わない。とも角小さい時からよい習慣をつけて健康づくりに位置づけたいものです。

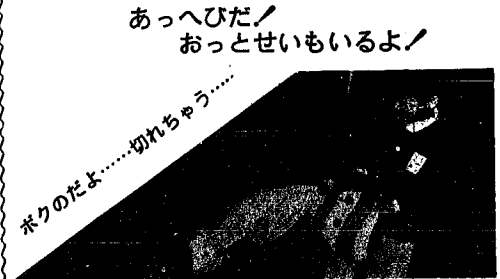
健康に白く輝く歯は、あらゆる点で私たちの健康を維持していくために大事なとも言えます。歯を健康に保つためには、毎日正しい歯みがきを続けること以外にありませんが、これには習慣として、幼児期から正しく教えることです。このようなことから、村では去る三月九日に保育園を会場に、保育園児と小学校一年生及びお母さんがたを対象に「移動歯みがき教室」を開催しました。新潟県歯科衛生協会の歯科衛生士、花野澄子先生の指導で楽しく歯みがきのし方を教わりましたがとくに、指導用の大きな歯ブラシと歯の模型には「うわー、大きい



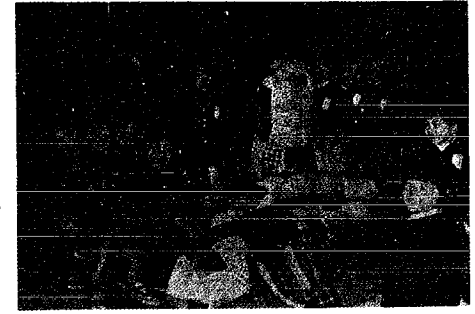
大きなお口をあけて

月潟保育園に

中学生から贈りもの



月潟中学校三年の女子生徒のみなさんが、家庭科の実習見学という事でこのほど保育園を訪問。それぞれ、自分の小さかった頃を見るように現在の保育園の状態を見てまわり、熱心に実習されていました。その際に、自分達で作った大きなオットセイ、へび、おたまじやくし、いぬや、サイコロなどのぬいぐるみを「子供達に使ってもらって下さい。」と持参して下さいました。保育園では、早速、各組に巡回して大事に使っていますが、子供たちは大喜びでぬいぐるみと格闘しています。お蔭でちょっとほころびましたが、保母さんが補修しました。



お姉さんたちありがとう

てこのおとも子供達の宝物として大切にしていこうです。本当にありがとうございました。

新入学(園)児の

交通事故防止運動を実施

4/4~4/13
四月は、新入学、新入園の季節。ま新しいランドセルや黄色い帽子の子供たちが元氣よく通学、通園するも間近かです。この子供たちを悲惨な交通事故から守ることを目的に、四月四日から四月十三日までの、十日間にわたり「通学路、黄色い帽子に注意と徐行」をスローガンに、新入学(園)児童の交通事故防止運動を実施します。期間中は村をはじ



め関係各機関では各種活動を計画しておりますが、子供の交通事故防止は家庭における安全教育がいちばん大切です。子供は大人の行動をよく見ています。お父さん、お母さんは、正しい交通マナーを実践し、子供の良なお手本となって下さい。また入学、入園前に子供たちと一緒に通学(園)路を歩き、道路の渡り方や、安全確認のしかたなど、正しい交通マナーを教えてください。かわいい子供たちを交通事故の犠牲にしないよう村民各位の御協力をお願いします。

4月1日~4月7日

春の火災予防運動実施

それぞれの持ち場で生かせ

火の用心

来る四月一日から四月七日まで県下一斉に「春の火災予防運動」を実施いたします。この運動は、これから空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすい時期となることから、火災予防思想の高揚を図り、火災による悲惨な焼死事故や、貴重な財産の損失を防止することを目的として行なうものです。



火災発生防止対策の推進
一、アパート・ホテル・雑居ビル等の自主防火管理体制の確立
二、地震災害に対する防火対策の確立
三、昨年一年間の県内における火災発生状況は、一、一七九件、死者七十人と戦後最悪の記録となっています。このうち死者発生傾向を見ると、建物火災によるものが圧倒的に多く、その中でも一般住宅共同住宅によるものが約八割を占めています。死者のうち半数以上が幼児、老人で占められており、死亡原因として逃げ遅れによるもの、衣服に着火したものなどがほとんどとなっています。

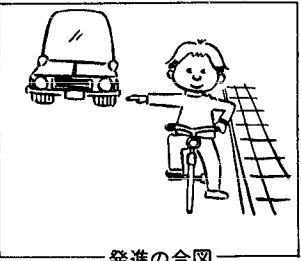
タバコによる火災が多くなって……。

一、幼児、老人、身体不自由者等を中心とし、心と心と、防火防止対策の徹底、異常乾燥時及び強風時の

安全に乗るためのポイント

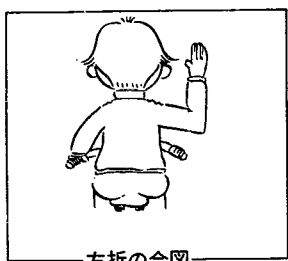
「方向指示」は腕で合図を

反対側への斜め横断や「ターン」など、直進中にいきなり進路を変えるのは、事故に結びつきやすく、たいへん危険です。道路は、みんなが利用するものです。車も自転車も歩行者も一定のルールに従って、みんなの安全が保たれるのです。自動車が左折、右折、停止をシブナル・ラフンで他の車や歩行者に知らせるように、自転車利用者も、次の行動について、早く正確に「腕の合図」を送りましょう。



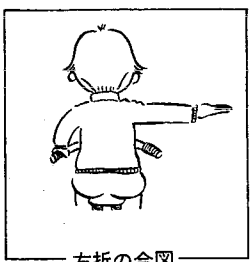
発進の合図

↑ 発進の合図
このひらを下にして、右腕を横に水平に出します。発進は見通しのきく道路の左端で、前方と後方の安全を確かめてからにしましょう。



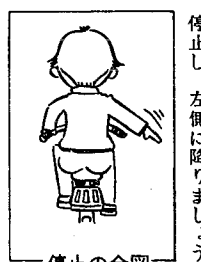
左折の合図

← 左折の合図
右腕をひじのところで曲げて、肩の線と直角になるように立てます。あるいは、左腕を横に水平に出してもかまいません。



右折の合図

→ 右折の合図
このひらを下にして、右腕を横に水平に出します。



停止の合図

ただ、左手を使った場合、右手による前輪のブレーキしか使えず、倒れやすいのが欠点です。ブレーキは、左手側についている後輪のブレーキを中心にした方が安全です。